



ぜひご家庭でもお読み下さい

## こちら事務局

今年も六甲ガーデンテラス「ホルティ」出張販売会を行います!  
第7回ゆめ・まちフェアトレード商品販売会

今年も、お買いものを通じて、楽しく社会貢献を♪ 六甲ガーデンテラス「ホルティ」から、種類豊富なフェアトレードチョコレートや、ぬくもりを感じる雑貨類、安全にこだわった食品などを多数ご用意。自分へのご褒美、職場のおやつ、クリスマスプレゼントにフェアトレード商品はいかがですか? 今年から宝塚の会場でも開催します! ぜひお越しください!!

- 開催日程 各日 11:30~14:00開催
- ①12月4日(木) KHD東京ビル 8F 会議室
  - ②12月9日(火) 阪急電鉄本社ビル 1F エコルテホール  
☆同時開催☆障がい者支援の商品販売会  
(阪急電鉄 人事部主催)
  - ③12月10日(水) 阪神電気鉄道本社ビル 10F ホール  
☆同時開催☆障がい者支援の商品販売会  
(阪神電気鉄道 人事部主催)
  - ④12月11日(木) 宝塚大劇場棟 1F 統括大会議室
  - ⑤12月16日(火) 大阪新阪急ホテル B2F 従業員食堂別室
  - ⑥12月18日(木) ハービスOSAKA 14F 阪急交通社リフレッシュルーム

お支払方法:PiTaPa決済、現金支払(12月4日開催分は、現金支払のみ)



※200円お買い上げごとに社会貢献ポイント1ポイントGET! ぜひお越しください!

## ロハスフェスタでの活動のご報告



4月下旬に万博記念公園で開催されたロハスフェスタに、阪急阪神ホールディングスのブースを出展しました。ブースでは、パネル展示でグループの環境や社会貢献の取り組みを来場者にご紹介。また、東日本大震災被災地の子ども達を支援するため、募金活動を行いました。

ご来場の皆様のご協力により、4月26日(土)・27日(日)の2日間で、131,910円の募金をいただきました。募金は全額、「一般社団法人 change」にお届けしており、被災地の子ども達が楽しみながら学べる教育プログラム等に使われます。



一般社団法人 changeは、元宝塚歌劇団月組の妃乃あんじさんが代表を務める被災地支援団体

## あしたを変える人のソーシャルブック

希望をつくる仕事  
ソーシャルデザイン  
アイデアは地球を救う。

会社員にも  
オススメの二冊!



社会の課題を自分らしくクリエイティブに解決することを「ソーシャルデザイン」と呼びます。日常の生活や仕事の中での「気づき」から社会を良くしていく...そんな国内外の事例や、アイデアを行動につなげるための鍵が詰まった一冊です。社会をより良くすることは、誰にでもできて、身近で楽しいこと。あなたも会社でできるアイデア、自分の仕事をソーシャルに変えるヒントが見つかるかも。

出版社/宣伝会議  
編者/ソーシャルデザイン会議実行委員会  
価格/1,620円(税込)

## 5名様にプレゼント

ご希望の方は下記事務局までメールでお申込みください。メール件名を「本プレゼント希望」とし、本文に「氏名」「所属会社・部署名」「送付先の住所・電話番号」「ゆめ・まち・みらいの感想」を明記してください。  
**応募締切:2014年10月31日(金)**  
●プレゼントの発送をもって、当選者の発表とします。

## 編集後記

はじめまして!新メンバーの櫻井です。毎週金曜日に「ゆめまちこちゃんのひだまりカフェ」というブログで阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト通信を書いています。ぜひともご覧ください! (櫻井満理奈)



中川社長の「社会貢献は長く継続して、裾野を広げていくことが重要」との言葉に、改めて私自身も頑張ろうと勇気を頂きました。できることから、少しずつ。皆さまと一緒に、よろしく願います!(相良有希子)

## 事業と社会貢献の双方から「沿線価値の向上」を推進したい

ゆめ・まち・みらい トップインタビュー

中川 喜博

(阪急電鉄株式会社 代表取締役社長)

- 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金 助成対象団体レポート
- ゆめ・まち基金の助成先の現場を見に行きませんか? 「やれそーしゃるバスツアー」
- グループ従業員のボランティア活動レポート

ソーシャルブック  
プレゼント 詳しくは裏表紙へ



## 阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト事務局

(阪急阪神ホールディングス 人事総務室 総務部 社会貢献担当)  
shakai@hankyu-hanshin.co.jp  
TEL: 06-6373-5086 FAX: 06-6373-5174  
URL: http://holdings.hankyu-hanshin.co.jp/yume-machi/  
※グループ従業員向けページの「ユーザー名」、「パスワード」は8984です。



「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」とは「未来にわたり住みたいまち」づくりを目指し、「環境づくり」と「人づくり」の分野で、グループ各社の社会貢献推進、市民団体の支援、従業員のボランティア活動の応援の3つに取り組む当社グループの社会貢献活動です。



# 阪急電鉄株式会社 代表取締役社長 中川 喜博

## 事業と社会貢献の双方から「沿線価値の向上」を推進したい

今年3月、阪急電鉄のトップに就任された中川喜博社長。都市交通や創遊、流通などの事業部門を歴任する中で、何より「現場主義」を大切にされてきた中川社長は「阪急阪神 未来のゆめ・まちプロジェクト」も大変重視されています。そこで、これからの経営課題と社会貢献活動との関わりについて、お話を伺いました。

に役立ちたいという思いは、必ず自分達の喜びや生きがいにも結びつくもの。誰よりも従業員の方々が、それを実感しているはず。例えば「ゆめ・まちチャレンジ隊」や「工場・車庫見学」イベントなどで、こども達に我々の仕事の裏側を見てもらおうという取り組みがありますね。「電車がきちんと動くためには裏でこんなに大変な仕事をしているんだ」と、こども達が瞳を輝かせてくれる。それだけで現場がどれほど励まされるでしょうか。また、地域社会で活動する市民団体を支援する「未来のゆめ・まち基金」も、結果的には自社の住みよい沿線づくりに「役も二役も買ってくれる」んですね。

「コミュニケーションがどんどん希薄になっている世の中において「ゆめ・まちプロジェクト」は人と人とのつながりを取り戻し、幸福をつくりだす稀有な取り組みです。従業員にとっても、お客様とふれ合うことで得るものは多いはず。自分達の事業について、自分達の沿線について…仕事をもう一度見直し、思いを新たにすきつかけたい」と私は確信しています。

### つねに「現場の空気」を感じてほしい

私はこれまで都市交通、創遊、流通と多くの部門に携わってきましたが、ずっと変わらないモットーは「現場主義」。机上で色々なことを言ったり考えたりするより、現場におもむく方を優先してきました。理念よりも、行動ですね。現場主義は、「ゆめ・まちプロジェクト」のような社会貢



①中川社長も鑑賞された「阪急 ゆめ・まち親子チャリティコンサート」はこども達に贈る本格的なオーケストラコンサート。②宝塚音楽学校の生徒による「すみれ募金」が、今年からゆめ・まちプロジェクトに。③公共交通機関を持つグループとして、阪急電鉄、阪神電気鉄道はSDD(飲酒運転防止プロジェクト)に参画。④沿線のこども達に工場・車庫見学を通じて鉄道の仕事を知ってもらおう取り組み。⑤グループ事業のノウハウを活かした小学生向けの体験学習プログラム「阪急阪神 ゆめ・まちチャレンジ隊」。⑥阪急箕面駅に開設した「もみじの足湯」。入湯料金の一部を環境保護活動に。⑦タクシー、営業所、店舗等で「こども110番」のステッカーを掲示。トラブル発生の際にこども達が駆け込める場を提供。



### 「住みたいまちをつくることは沿線価値の向上」に

先日、私が就任して初めての中期経営計画を発表しました。そこに描いたふたつの事業戦略のうち、ひとつの柱が「沿線価値の向上」です。今年で5年目を迎える「ゆめ・まちプロジェクト」も、未来にわたって住みたいまちづくりをテーマにして、沿線価値の向上につながる活動です。まさに経営計画と社会貢献活動が、リンクしていると思っています。

具体的に「住みたいまち、住みたい沿線」には何が必要でしょうか？ 私は「環境の整備」と「次世代の育成」が絶対条件だと考えます。安心して暮らせる環境であること、教育や子育てのサポートがきちんとしていること。この2つは「ゆめ・まちプロジェクト」の重点領域でもありません。当社がめざす方向を、社会貢献という切り口から推進している。事業と社会貢献は常にセットであるべきだ、というのが私の考えです。

### 社会貢献活動が仕事の見方を変える

社会貢献活動を行うことは、企業の責任であると同時に、企業ブランドへ大きく影響します。「阪急阪神は良い活動をしている」という印象は企業価値を高め、社会的信用にもつながります。それはステークホルダーの皆様にとっても満足いただける結果となるでしょう。それだけではありません。誰かのため、

献活動にも通じる考え方だと思えます。自分の目で見て、体験して、感じることを大切にしてください。もちろん募金という形の参加も大事ですが、一度でもボランティアなどを実際に体験するとしなないでは、募金する時の気持ちが大きく変わる気がします。

私自身もつい先日、「阪急ゆめ・まち親子チャリティコンサート」を鑑賞しました。感動しましたね。途中に指揮者体験があるでしょうか？司会者が「やりたい人」と呼びかけたら、こども達が「はい！はい！」と嬉しそうに手を挙げるんです。その生き生きした顔を見たら、本当に良いイベントだなあ、来年も再来年も続けたいなあ、と心から思いました。つまり、現場を体験するとはこういうことなんです。

「ゆめ・まちプロジェクト」に私が望むことは、爆発的なブームや広がりではなく、地道に長く継続すること。どんなに時間がかかっても、裾野を広げていくことです。このような活動には「これでいい」という終わりはないのですから。

### 中期経営計画 2015~2018年度



グループの存立基盤・原点  
安心・安全な商品・サービスの提供を通じた「お客様からの『信頼』」

### 事業戦略

戦略① 梅田地区をはじめとする沿線の価値向上  
戦略② 中長期的な成長に向けた新たなマーケット(首都圏・海外など)の開拓

末永く住み続けたい沿線、何度も訪れたいと思われる沿線づくり  
首都圏での事業拡大や海外での新たな事業展開への着手





series 44 「失くした」なんて言う前に、探し見つけて、守り伝える。

少し昔まで身の回りにあった、原っぱや田んぼがどんどん失われている。市内全域が市街化区域に指定されている吹田市では、カタツムリやカエルを見たことのない子ども達が増えているとか。そんな危機感から設立されたのが「すいた市民環境会議」。身近な自然保護に目を光らせる彼らの活動は地道だが、着実な効果をあげている。

特筆すべきが「ヤマサギソウ」の発見。大阪府下では70年前から一度も見られなかった希少種を、メンバーが阪急北千里駅近くの空き地で見つけたのだ。サギが羽を広げたような美しい植物は移植され、守られることに。身の回りの環境に目を向けることで、次世代に残せるものは、少しずつ増やせることを、彼らは教えてくれているようだ。

市内の植物や生物を調査する「生き物委員会」、ワークショップや講座を行う「学習・研修委員会」、市内散策を案内する「まちなみ委員会」など多くの委員会に分かれて活動。

特定非営利活動法人 すいた市民環境会議

TEL/FAX : 06-6319-0630 (担当:小田) ※午後6時以降  
Email : k-kaigi@hotmail.co.jp  
URL : http://www3.big.or.jp/~sskk/sskk.htm



あ、サギがいるよ！

このはらっぱ、誰でもウェルカム。



series 45 こどもとこども、大人と大人、こどもと大人がつながる場。

都市の中で孤立する若い子育て世代が増えている。誰とも話す機会がない、育児の悩みを相談できない…母親の重圧は計り知れない。「NPO法人はらっぱ」は、兵庫県西宮市にある「はらっぱ保育所」を拠点にして、地域の親子に向けた子育て支援事業を行う団体である。

例えば毎週土曜日の「オープンハラっぱ」は、保育室と園庭を開放する日。木の温もりあふれる園舎で思い思いに過ごしたり、お弁当を食べたり。時にはプロによる子育て相談会が行われたり、お料理講習会やお話の会があったり。はらっぱ、という名の通り、ここはみんなに開かれた場所。ここに来れば誰もが笑顔になれる心のオアシスなのだ。



毎週土曜日の園舎開放だけでなく、お米づくり体験、食育講座、絵画教室、地域の親子が集う「夕涼み会」など…各種イベントも開催。

特定非営利活動法人 はらっぱ

〒662-0852 兵庫県西宮市中殿町6-32(はらっぱ保育所)  
TEL/FAX : 0798-22-3561  
Email : npo-harappa@hcc1.bai.ne.jp  
URL : http://hccweb1.bai.ne.jp/npo-harappa/

イクメン免許皆伝。



series 43 家族の幸せを呼ぶ「笑ろてるパパ」を増やしたい。

「イクメン」という言葉はすっかり世間に定着したが、本物のイクメンが世の中にどっと増えたかという、実はそうでもないらしい。「父親になったら、仕事も育児も両立して楽しみたい」という意識を持った男性達はいけれど、さまざまな壁がそこに立ち上がるのである。子育ては母親の役割という考え方や、長時間労働を強いられる働き方…。旧態依然とした世間と、子育てに参加を望む家族とのはざまで、父親達はプレッシャーに苦しんでいるのだ。

ファザーリング・ジャパン関西(FJK)は、そんな状況に風穴を開けようと立ち上げられた「父親支援団体」である。こどもとの接し方を学ぶ講座や勉強会を行ったり、親子で遊ぶイベントを開催したり、「パパ友」を作る機会を提供したり。また、周囲の理解促進にも意欲的で、部下の子育てなどに理解のある上司(イクボス)を、増やす試みも行う。もともとは東京を本拠とする全国組織、ファザーリング・ジャパンの関西支部として2010年に発足し、2013年にはNPO法人に。年間約60日、毎週何らかのイベントを開催することで関西のイクメン達をサポートしているのだ。

FJKの合言葉は「笑ろてるパパがええやん!」。良い父親ではなく、笑っている父親を増やそう…つまり子育ては「がんばるよりも楽しめばいい」のだ。パパが笑えばママも笑い、家庭も明るくなる。ひいては社会も元気になる。5年後、10年後の日本に革新をもたらすためには、とにかくひとりでも多くの父親に子育ての楽しさを知ってもらうことから始めるしかない。昨年、FJKの主催事業には約7,000名の人々が参加したという。風向きはもう、変わり始めている。



子育ての重要性やワークライフバランスを学ぶ講演会、絵本の読み聞かせや遊び方講座、父子キャンプの開催…多彩な取り組みを展開。東京の本部とも連携して大規模なイベントも行っている。

特定非営利活動法人 ファザーリング・ジャパン関西

活動の趣旨に賛同する会員を募集中。「一般会員」と「法人・団体会員」があります。興味ある方はウェブサイトの「会員募集」をご覧ください。お電話でお問合せください。  
〒665-0061 兵庫県宝塚市仁川北2-1-8-101  
事務局:篠田  
TEL : 080-6229-5164 URL : http://fjkansai.jp

### 13 有岡フットボールクラブ /伊丹市

サッカーの楽しさを体感するとともに、心身をバランスよく指導することを目的としています。

●阪急電鉄 竹内寿仁さん

ミニゴールなどを購入。以前より濃い練習ができるようになりました。

### 14 桜の宮サッカークラブ /神戸市

サッカー大好きな少年少女が“前向きにチャレンジする精神”を養っています。

●阪急電鉄 楠本透さん

支援金はとてもありがたい、いい刺激だと思います。

### 15 開明ソフトボール/尼崎市

健全な少年を育成するため、学校や地域と協力しながら「技術・礼儀・マナー・意識」の向上をめざしています。

●阪神電気鉄道 福田将平さん

支援金で古い道具を新しくすることができ、数々の好成績をおさめることができました。

## グループ従業員のボランティア活動レポート vol.3

従業員・OBの皆さまのボランティア活動団体に3万円を支援する「ゆめ・まち ええこと応援団」。2013年度の支援先と、参加従業員・OBの方のコメントをご紹介します。

### 17 エヌ プン グループN-BUN/大阪市

大阪市で視覚障がい者向けのボランティアとして、文字を「音」に訳した録音図書の製作などを行っています。

●阪急電鉄 山下豊さん

支援金はもちろん、活動を認めていただけたことがうれしく、励みになります。

### 18 藤原台少年軟式野球クラブ /神戸市

野球を通して、体力の向上とスポーツ精神を育成。社会に出るための基礎を今から指導しています。

●阪急電鉄 依藤佐登美さん

新しい道具の購入で子ども達のモチベーションもアップ!

### 16 ガールスカウト 兵庫県第66団 /宝塚市

ガールスカウト日本連盟団規程に基づいて教育。自ら考え行動できる人材を育成しています。

●阪急電鉄 大藤恵代さん

支援金を活動費にあて、今後は屋外の活動をどんどん取り入れていく予定です。

## 市民団体活動参加のススメ

### File 07 障がい者支援バンドのボランティアやコンサートのお手伝いを募集!



A) 障がい者支援バンドNEXUSに参加できる、キーボードやギターの得意な方を募集。練習は月2回。  
B) 「IMMCウィンドオーケストラ神戸」や「こどものためのコンサート」会場でも場内整理、受付業務、準備片付けなど。

日時: A) 練習は月2回、土曜13:00~17:00  
B) 演奏会予定日(10/17、12/21、1/18、ほか土日)  
場所: A) 神戸青少年会館  
B) 北野工房のまち、その他神戸市内のホール

お問合せ先: 特定非営利活動法人 IMMC  
TEL: 078-261-8943 Mail: immc.ishino@gmail.com  
URL: http://imcc.jimdo.com

### File 08 「自由型」里山・棚田体験&地産地消クッキングプログラム

仲間や家族など10人以上で、里山・棚田体験や地産地消クッキングをしませんか。やってみたいことを相談いただければプロデュースします!人数が集まったら、ご相談ください。



日時: 応相談  
場所: 神戸市北区八多町中 北神戸田園スポーツ公園内 棚田ひろば  
参加費: おひとり様 施設利用料1500円+材料費※未就園児無料

お問合せ先: NPO法人 北神戸田園ボランティアネット  
TEL: 090-3998-3100(佐藤) Mail: denbora2014@gmail.com(佐藤)  
URL: http://www.denbora.net

# ゆめ・まち基金の助成先の現場を見に行きませんか?



ゆめ・まち基金に参加しているけど、どんな団体で、どんな風に役立っているんだろう? そんな方々にうれしいイベント! 基金の助成先から4団体をピックアップして、訪問するバスツアーです! 実際に見るからこそ、分かること・感じるがあります。ぜひご参加ください!

## ゆめ・まち社会貢献見学 「やれそーしゃるバスツアー」参加者募集!

11/8 (土) 参加無料

「未来のゆめ・まち基金」の助成先を見に行こう!  
あなたの知らない阪急阪神沿線の姿が見えるかも?  
参加無料で昼食つき! 船坂ビエンナーレの会場で地元の野菜たっぷりカレー!  
私にも何か「やれそー!」そんな気になるかも



1 大阪市 (特非)MAMIE (マミー) 犬と生きる社会貢献 看板犬は聴導犬のレオンくん。ハンディを持つ子ども達の学び支援の学園です。	2 芦屋市 (特非)フードバンク関西 もったいない! 社会貢献 食べられるのに、捨てられる。そんな食品を、福祉施設へデリバリーし、有効活用しています。	3 車中でご紹介 (特非)プールボランティア プールで社会貢献 水はみんなを受け入れる。ハンディのある子ども達にも、プールで遊ぶ経験を贈ります!	4 西宮市 船坂里山芸術祭推進委員会 アートで社会貢献 芸術と里山のコラボレーションで、ふるさと復興12年に一度の芸術祭「船坂ビエンナーレ」へ!	5 車中でご紹介 (特非)Japan Hair Donation & Charity 髪で社会貢献 美容師がながーい髪を集めて…病気の子どもに医療用ウィッグを贈ります。	6 神戸市 (特非)チャイルド・ケモ・ハウス 患児のための社会貢献 小児がん治療中でも、安心して家族と暮らせる環境を提供します。
--	---	--	--	--	--

※(特非)は特定非営利活動法人の略

●日程 / 11月8日(土)  
●集合 / 9:20 JR大阪駅桜橋口  
●解散 / 17:15頃 JR三ノ宮駅付近  
●参加費 / 無料・昼食つき  
●定員 / 25名  
(ご家族同伴可・小学生以下応相談)

件名を「11/8バスツアー申込み」とし、本文に「所属会社・部署名」、「参加者名(フリガナ)」、「電話番号」を明記のうえ、10月24日(金)までに、メールまたはFAXで下記へお申込みください。定員になりましたら、受付を締め切ります。  
お問合せ・申込み ゆめ・まちプロジェクト事務局  
TEL: 06-6373-5086 FAX: 06-6373-5174  
メール: shakai@hankyu-hanshin.co.jp

※交通事情等により、解散が遅れる場合があります。予めご了承ください。

※ポイント制度会員には10ポイント付与